

宇都宮大学 交換留学 Q&A

【交換留学制度について】

Q 交換留学とはどのような制度ですか？

A 交換留学とは、宇都宮大学に在学したまま、海外の協定校で一定期間学ぶという制度です。

Q 交換留学には誰でも応募できますか？

A 交換留学に応募できるのは、本学の学部・大学院の正規学生です。大学間交流協定校への応募については、所属学部・研究科による制限はありません。部局間交流協定校については、当該学部・研究科に所属する学生のみが応募可能です。協定校によっては、大学院生の受入を行っていない、または学士課程を設置しておらず学部生の受入ができない場合もありますので、協定校一覧で確認してください。

Q 留学期間はどれくらいですか？

A 1学期間または2学期間（約10ヶ月）です。

Q 留学先で修得した単位は、宇都宮大学で認定されますか？

A 認定される場合もあります。帰国後1ヶ月以内に①修得単位認定証明書、②認定依頼授業科目一覧、③留学先大学の成績証明書、④留学先大学のシラバスまたは授業内容が記載された書類を提出してください（※①②は修学支援課・陽東学務課の窓口で配付。③④は各自で準備。）。申請の結果、審査を経て認められた場合、各協定校で修得した単位が、本学の単位として認定されます（単位互換制度）。詳細は修学支援課・陽東学務課窓口にてご確認ください。

Q 交換留学をして4年間で卒業できますか？

A 交換留学の場合は、留学期間中も在学期間として扱われるため、4年間で卒業も可能です。ただし、履修や卒論の進め方について、修学支援課・陽東学務課や指導教員等と事前に綿密に計画し、進めていく必要があるため、実際にはなかなか難しいというのが現実です（なお、過去の交換留学生の中では、5年間で卒業を計画していた学生が多数派のようです）。

【費用について】

Q 費用はどれくらいかかりますか？

A 留学する国・地域等により大きく異なりますが、2学期間の留学の場合、学費（授業料）を除いて約80万円～200万円程度かかります。事前に保証人の方と十分に相談し、資金計画を立ててください。奨学金は全ての方が受給できるとは限りませんのでご注意ください。

【必要な費用】

- 学費（授業料）：宇都宮大学へ支払います。派遣先大学での授業料は免除されますが、登録料等の各種手数料が必要になる場合もあります。
- 滞在費（宿泊費・生活費）：留学先によって、1ヶ月あたり約4万～10万円程度と幅があります。
- 往復航空券代：渡航先や時期により、約3万～30万円程度と幅があります。
- 海外留学保険料：宇都宮大学指定の海外留学保険料が約10万円です（2学期間の留学の場合）。また、留学先によっては、さらに留学先指定保険への加入が求められる場合があります。
- その他各種手数料等：ビザ取得費用、健康診断費用、予防接種費用 等

その他、国・大学によってはビザ申請や出願の際に、経済的な証明書（例：銀行の残高証明書）の提出を求められる場合があります。例えば、アメリカへ2学期間留学する場合、ビザ申請時、約200万円の残高証明書の提出が求められます。

【語学力・GPAについて】

Q 語学力はどれくらい必要ですか？

A 英語圏への留学の場合、学内選考応募の時点で概ね TOEIC 600 点相当以上のスコアが必要です。派遣先大学によってはそれ以上の語学要件が課される場合もあります。学内選考時は TOEIC の結果でも問題ありませんが、各協定校が何の試験のスコア（IELTS、TOEFL 等）を求めているかについては、協定校一覧および各協定校の Fact sheet を確認して下さい。Fact sheet は C-learning 上に掲載しています（講義コード：767531）。また、英語以外の語学力が求められる場合もあります（韓国語・中国語・ドイツ語・フランス語 等）。多くの大学で、出願時に語学試験のスコア提出が求められますので、早めに、できれば複数回、必要なテストを受験して、語学要件をクリアしておいてください。

注1）留学のために IELTS を受験する場合は、アカデミックモジュールを選択してください。

注2）オルレアン大学（フランス）に留学希望の場合は、別途学内申請要件があります。

「オルレアン大学申請要件」を確認してください。

Q 留学先の求める語学要件として、「B2」とあるのですが、何を指していますか？

A ここでいう「B2」とは、CEFR（Common European Framework of Reference for Languages）のレベルです。CEFR は主に欧州において広く導入されている、外国語学習者のコミュニケーション能力評価枠組みのことで、難易度の低い方から A1～C2 までのレベルに分けられます。なお、B2 レベルは IELTS 5.5-6.5, TOEFL iBT 72-94 程度の能力を指します（参照：各資格・検定試験と CEFR との対照表（文部科学省）平成 30 年 3 月）。

Q GPAはどれくらい必要ですか？

A 応募の際の最低条件はありませんが、GPAも学内選考時の判断材料となります。また、派遣先大学によっては、GPA要件を設けている場合もあります。さらに、奨学金支給の要件（例：JASSO 海外留学支援制度（協定派遣）の場合…JASSO 独自計算式により 2.3 以上）となることもあります。

Q 交換留学への申込み時期・出願・留学開始はいつですか？

A 2023 年度の場合、学内選考への応募期間は 2022 年 9 月 12 日(月)～10 月 20 日(木)です。選考の結果、交換留学派遣候補者として内定すると、2023 年 3 月頃から派遣先大学への出願が始まります。実際に留学が開始されるのは 2023 年 8 月～9 月頃（※夏出発の場合）です。

【国籍・ビザについて】

Q 日本国籍ではないのですが、交換留学に応募できますか？

A 派遣先大学により取り扱いが異なります。日本国籍以外（※多重国籍を含む）の場合は、事前に留学生・国際交流室に相談してください。

Q パスポートとビザの違いはなんですか？

A パスポート（旅券）とは、外国に渡航する自国民に対し各国政府が発行する、渡航者の国籍や身分の証明書です。一方、ビザ（査証）とは、渡航先の国が自国民以外に対し入国を許可するために発行する、いわゆる入国許可書となるものです。日本のパスポートを持っている場合、観光等の短期の滞在の場合はノービザで入国できる場合が多いですが、留学のように長期滞在する場合は、ビザの取得が必要となります。

Q 留学ビザの取得は大学が行ってくれるのですか？

A ビザの取得を大学が行うことはできません。ビザについては、留学する本人が、自分の責任において取得方法を調べ、必要書類を準備し、各国駐日大使館・領事館等（※主に東京にあります）に赴いて申請・取得してください。学内選考へ応募する前に、留学を希望する国のビザ事情について必ず 1 度調べてください。

※外務省ウェブサイト「[駐日外国公館ホームページ](#)」というリンク集がありますので、必要に応じ確認してください。

【その他】

Q 各協定校の詳しい情報を知りたいのですが、どうしたらよいですか？

A 各協定校の Factsheet や公式ウェブサイトを確認してください。Factsheet は C-learning 上に掲載しています（講義コード：767531）。詳しい情報は留学生・国際交流センターのホームページを確認してください。

【新型コロナウイルス感染症関連】

Q 2023年度は、確実に交換留学できますか？

A 現時点では確実なことは言えません。新型コロナウイルス感染症の影響等を勘案し、最終的には宇都宮大学が決定します。また、状況によっては、協定校側が交換留学生の受入を中止する場合や、協定校の授業がすべてオンラインで実施される場合もあります。

Q もし渡航が可能となった場合、必要な手続きや対応はありますか？

A 派遣先の国・地域にもよりますが、新型コロナウイルスワクチン接種証明の提出、陰性証明の提出、入国後約14日間の自己隔離等が求められること等が考えられます。自己隔離期間の滞在先については、自分自身でホテル等を手配しなければならない可能性があります。また、それに伴う費用は基本的に全額自己負担となります。

お問い合わせ先

宇都宮大学留学生・国際交流室

電話 028-649-8166

メール exchange@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp